

南スーダン難民居住区



ソマリア難民・おしゃれなジェニファー



# 地球のステージ

— 国境に咲く花 — MATSUMOTO 11

難民キャンプで生まれた赤ちゃん



スマトラ沖地震



写真、映像、音楽、語りで綴る  
感動のライブステージ

「地球のステージ」は、医師 桑山紀彦がナビゲーターとなり、世界で出会った人々の姿をオリジナルの歌とハイビジョン映像で綴る。新しいタイプのライブステージです。逆境下であっても、明るくたくましくいる子どもたちの姿と輝く笑顔は、私たちに“本当の幸せ”とは何なのかを強く問いかけます。

地球のステージナビゲーター 桑山紀彦氏

地球のステージ公式HP <http://www.e-stageone.org>

2022年12月4日(日)

開演 13:30 ~ 地球のステージ [13:00開場]  
[16:00終了予定] ※ステージ終了後、意見交換会を予定しています。

料金 当日券のみ 全席自由 | 一般 ¥1,200 | 大学生以下 ¥600  
※小学生未満無料

会場 松本市 あがたの森文化会館 講堂ホール



# 地球のステージとは

「地球のステージ」は、医師 桑山紀彦が世界の紛争・災害地域をめぐる、現地で出会った人々の姿をオリジナルの歌とハイビジョン映像で贈る、映像と音楽のライブステージです。プログラムは、紛争から逃れ難民キャンプなどで暮らすの人々の日常や心の在り方を中心にお届けします。

## 地球のステージ プログラム

※一部、内容が変更になる場合があります。予めご了承ください。



### ソマリア篇

紛争を逃れて難民キャンプに暮らす子どもたち。キャンプの中に争いはないので、笑顔があふれています。身近にあるものでアクセサリーを作ったり、おしゃれやお化粧をしたり。そんな姿にたくさんの元気をもらって、お返しにできる活動をしてくる。ボランティアはプレゼント交換のようだと思います。



### 旧ユーゴスラビア篇

30年近く前の旧ユーゴスラビア紛争ですが、つい、ウクライナの今と重ねてみてしまうことがあります。兄弟のような民族で争うこと、そこには普通に暮らしている人々がたくさんいます。長い道のりを歩いて逃げてきた少年の靴はぼろぼろでした。私たちにできることはあるのでしょうか。



### 南スーダン難民篇2

ウガンダに逃れてきた南スーダン難民のピーター。29歳で小学校6年生の彼は亡きお母さんのことを思っで作った自作の歌を披露してくれました。何もなくても、歌うことはできる。みんなで作った曲とともに、心のケアの活動の様子をお届けします。



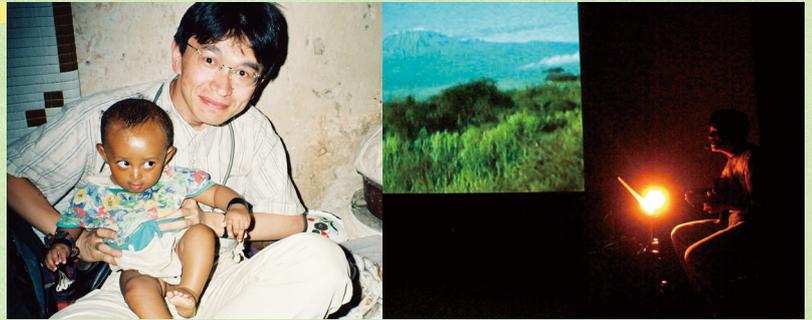
### ふたつの津波篇

スリランカを襲ったスマトラ沖地震、そして、東日本大震災時に行った心のケアの活動を振り返ります。被災しても立ち上がろうとする力を持った人々。私たちに何ができるのかを考えていきます。

## ナビゲーター 桑山紀彦 Profile

心療内科医。特定非営利活動法人 地球のステージ 代表理事。

紛争・災害地域等での医療支援や、子どもたちへの心のケアの活動を継続して行っている。宮城県名取市では、震災翌日から24時間体制で診療を行い、その後は被災した方々に寄り添いながら心のケアに携わる。『地球のステージ』の映像制作、作詞作曲、ギター、ヴァイオリン、ベースを担当し、日々の診療のかたわら、自ら出会った人々の強さや輝きを伝える全国でのステージは、これまでに4000回以上を数える。海外医療、特に子どもの心を支える活動に尽力したとして、2020年第48回医療功労賞（海外部門）を受賞。



### 安全のため感染症対策を実施します



- 全てのスタッフの検温と、マスク着用
- 席の間隔を空けたレイアウト
- 手に触れる部分への除菌消毒
- 会場の換気



お客様へ以下の対策をお願いします。



- 来場時にお客様の検温と手指消毒を実施
- お客様のマスク着用
- 質問票のご記入とご署名
- 当日、発熱・体調不良の方は参加をお控えください

### 会場案内

#### あがたの森文化会館 講堂ホール

松本市県3-1-1

- 松本周遊バス（タウンズニーカー）東コース「旧松本高校」下車
- 駐車場には限りがあります。近隣のパーキングのご利用もお願いします。



### お問い合わせ



一般社団法人 松本映画祭プロジェクト

☎ 0263-35-2810 (平日10時~18時)



詳しい情報は [地球のステージMATSUMOTO](https://www.facebook.com/matsumotofilms) 検索  
一般社団法人松本映画祭プロジェクトFBページ  
<https://www.facebook.com/matsumotofilms>



松本映画祭プロジェクト オフィシャルパートナー

